



各位

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

以下は、マンズフィールド財団フランク・ジャヌージ理事長・最高責任者より、安倍晋三元総理大臣の訃報に接しての追悼メッセージになります。

[You can find the English page [here](#).]

本日、安倍晋三元首相の悲劇的な訃報に、衝撃と深い悲しみを感じています。すべての日本国民の皆様にご心より哀悼の意を表します。

安倍元首相は日米同盟に深く貢献され、「日米関係は世界で最も重要な二国間関係だ」とおっしゃったマンズフィールド大使の言葉を、よくご理解されておりました。

日本の首相として憲政史上、最長の在職期間を務めた安倍氏は、日本の外交政策を活性化させ、世界における影響力を拡大し、また民主主義の秩序を支持することによって、グローバル社会における日本の役割を変革しました。安倍氏の政策は国内外で普遍的に歓迎されていたというわけではありませんでしたが、私は彼が日本国民と世界規模の平和と安全保障の大義のために奉仕の強い気持ちに動機づけられた温かく、誠実なリーダーであることを知っていました。

個人的に、私は安倍元首相と数回にわたってお会いする機会に恵まれ、その度に安倍氏が心から友好的に接してくださり、また素晴らしい聞き手であることを感じておりました。そして謙虚にお話され、客人と心のこもった誠実な会話を交わしてくださいました。

安倍氏は北朝鮮による日本人拉致問題などの課題を深く憂慮され、実際に 2003 年、安倍氏が内閣官房副長官を務められていた時に、私たちの最初の会合を持つきっかけとなったのが拉致問題でした。当時、私と同僚のキース・ルース氏(現 The National Committee of North Korea 事務局長)が北朝鮮を訪問した後にお会いした際、安倍氏は数時間、私たちとの会合に時間を割いてくださいました。拉致問題について、安倍氏は集中力と意欲を示し、その資質は公務に携わる素晴らしいキャリアを維持してきました。

米国では銃による暴力が蔓延しているためか、毎年銃殺人が数千人ではなく日本では非常にまれであるという事実を見失うかもしれません。そのため、今回の事件はより悲劇であり、大変ショッキングな事件でした。

私たち皆が安倍晋三元首相の人生を振り返り、私たちが共有する価値観、特に平和と人権の相互尊重にあらためて自分自身を捧げていくことを願っています。

心よりの哀悼の意を表するとともに、本日の事件によって感じた皆様の悲しみと恐怖に共感いたします。どうぞ一度立ち止まり、悲しみに向き合う時間を見つけてください。

第26期マンスフィールドフェローについては、彼らが日本に到着した直後にこの悲劇に見舞われ、大変残念に思います。悲劇が起こる度に、マンスフィールド大使ご夫妻が日本の人々に示してきた共感と思いやりを26期フェローが見做って最善を尽くすだろうことを信じています。

マンスフィールド財団理事の皆様、また特に日本の友人の皆様に、私の個人的な追悼の意を表します。皆様の多くが、安倍晋三元首相を個人的に知り、また安倍氏の日米友好に対する強いコミットメントを分かち合ってきたので、今回の事件が、公私にわたり非常に心乱されるものであることを存じております。

フランク・ジャヌージ

2022年7月8日ワシントンより



2019年 マンスフィールド財団主催「日米友好基金トーマス・S・フォーリー議員交流プログラム」の一環で来日したマーク・タカノ下院議員（民主党）と安倍首相（当時）との会談

[モーリーン・アンド・マイク・マンズフィールド財団 日本語ホームページ](#)



**THE MAUREEN AND
MIKE MANSFIELD FOUNDATION**

Connecting People and Ideas to Advance Mutual Interests in U.S.-Asia Relations

 [Facebook](#)

 [Twitter](#)

 [Email](#)

 [Support](#)